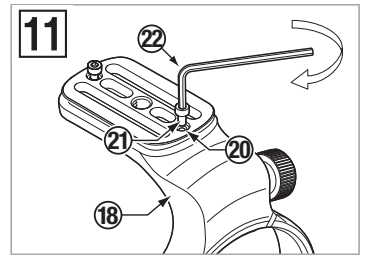
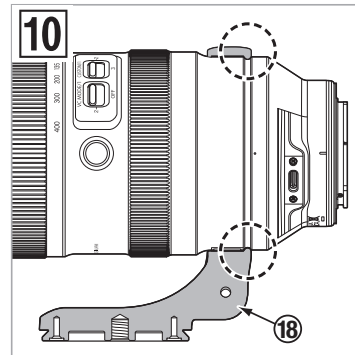
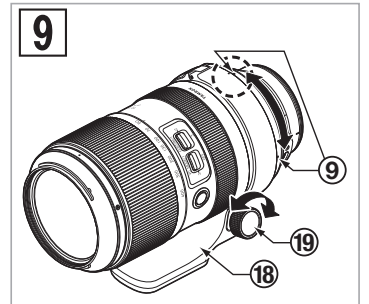
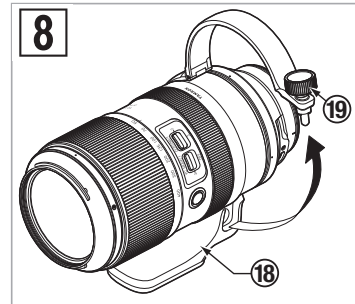
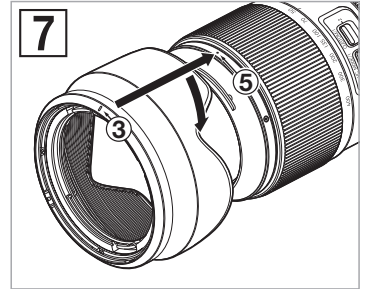
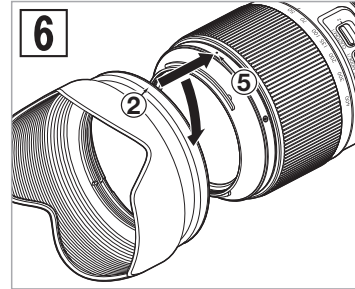
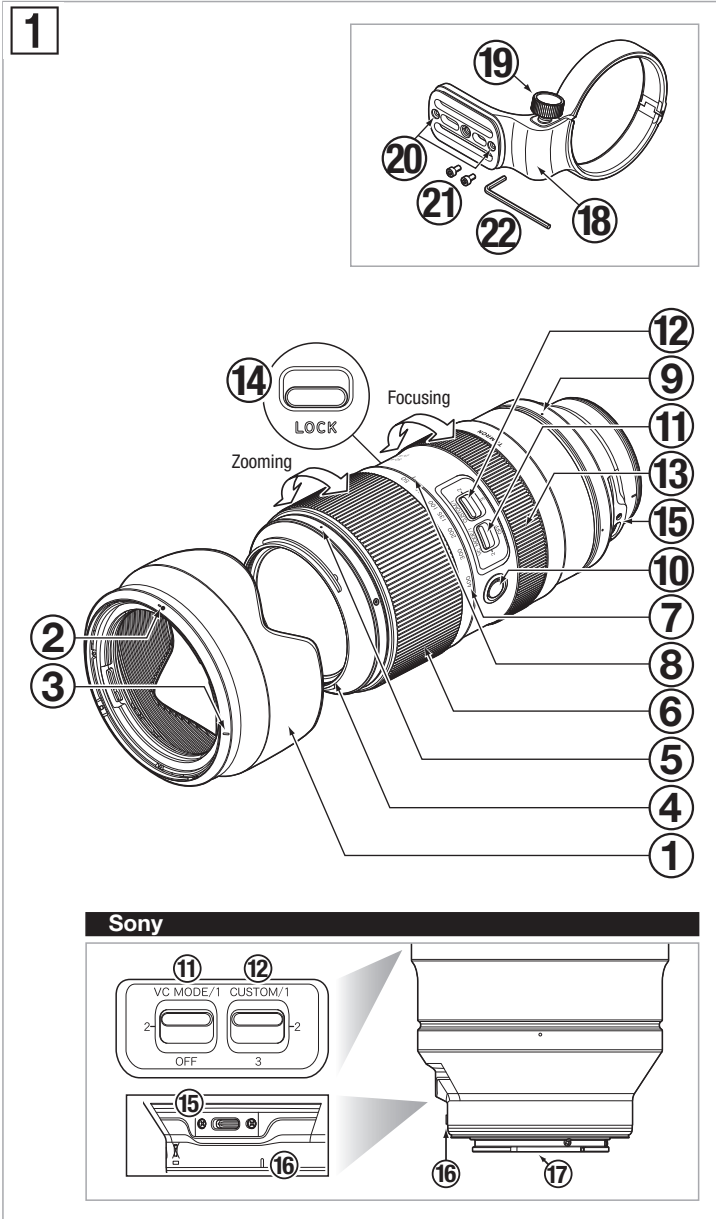


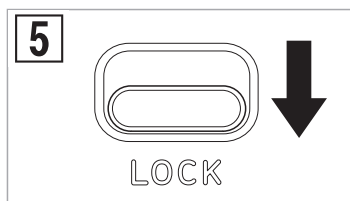
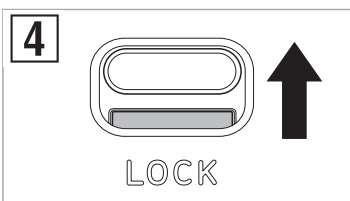
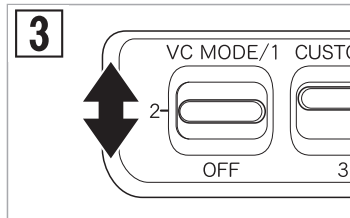
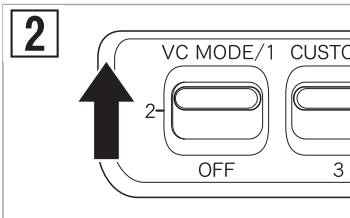
50-400mm F/4.5-6.3 Di III VC VXD

for Sony E



CE * The **CE** Marking is a directive conformity mark of the European Community (EC).
 * Das **CE**-Zeichen entspricht der EC Norm.
 * La marquage **CE** est un marquage de conformité à la directive CEE (CE).
 * La marca **CE** es marca de conformidad según directiva de la Comunidad Europea (CE).
 * Il marchio **CE** attesta la conformità alla direttiva della Comunità Europea (CEE).
 * **CE** 标志表示符合欧洲共同体(EC)指标

CE The EEC Conformity Report applies to the Council Directive 2014/30/EU, 2011/65/EU and is used by Tamron Co., Ltd., manufacturer of this product.



日本語

タムロンレンズをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。また、このレンズを取りつけてご使用になるカメラの取扱説明書も、併せてお読みください。
お読みになった後は本取扱説明書を大切に保管してください。
本レンズをお使い頂く上での安全上のご注意は、同梱されております用紙「タムロンレンズ安全上のご注意」に詳しく記載されておりますので、そちらも必ずお読みください。

- 不都合が生じる恐れがある注意事項が書かれています。
- 基本操作に加えて知っておいていただきたい事項が書かれています。

各部の名称 (図 1 参照)

- | | |
|------------|---------------|
| ① レンズフード | ② フード取付指標 |
| ③ フード固定指標 | ④ フィルター取付リング |
| ⑤ フード着脱指標 | ⑥ ズームリング |
| ⑦ 焦点距離目盛 | ⑧ 焦点距離指標 |
| ⑨ 三脚座指標 | ⑩ フォーカスセットボタン |
| ⑪ VCスイッチ | ⑫ カスタムスイッチ |
| ⑬ フォーカスリング | ⑭ ズームロックスイッチ |
| ⑮ コネクターポート | ⑯ レンズ取付指標 |
| ⑰ 信号接点 | |

三脚座 (Model A035TM / 別売)

- | | |
|-----------------------|--------------------|
| ⑱ 三脚座 | ⑲ 三脚座固定ネジ |
| ⑳ セーフティーロックネジ取り付け用ネジ穴 | ㉑ セーフティーロックネジ (2本) |
| ㉒ 六角レンチ | |

主な仕様

モデル	A067
焦点距離	50 - 400 mm
明るさ	F/4.5 - 6.3
画角 (対角)	46°48' - 6°11'
レンズ構成	18群24枚
最短撮影距離 (MOD)	0.25m (Wide) / 1.5m (Tele)
最大撮影倍率	1:2 (Wide MOD) / 1:4 (Tele MOD)
フィルター径	φ 67 mm
長さ	183.4mm
最大径	φ 88.5 mm
質量	1,155 g
レンズフード	HA067
コネクタータイプ	端子形状: USB Type-C

- 長さ: レンズ先端からマウント面までの距離。
- 仕様・外観は、お断りなく変更する場合があります。

カメラへの取り付け・取り外し

レンズの後キャップを外し、レンズ取付指標⑯とカメラ側のマウント指標を合わせてはめ込みます。

レンズを時計回りにロックがかかるまで回します。

取り外すときは、カメラ側のレンズ取り外しボタンを押しながら、取り付け時とは逆回りに回して取り外します。

- カメラの電源 OFF の状態で取り付け・取り外しを行ってください。

- 詳しくはご使用カメラの取扱説明書を併せてご覧ください。

フォーカスモードの切り替え

フォーカスモードの切り替えはカメラ側でおこないます。

マニュアルフォーカス時はフォーカスリング⑬を回してピントを合わせてください。

詳しくはご使用カメラの取扱説明書を併せてご覧ください。

- AF撮影時、被写体によってはAFが合いにくい場合があります。

フォーカスセットボタン (図 1 参照)

フォーカスセットボタン⑩を押すことにより、カメラ側で割り当てた機能を使用することができます。

詳細はカメラの取扱説明書をご覧ください。

コネクターポート (図 1 参照)

コネクターポート⑮に、タムロンの接続用ケーブル (別売) を介してコンピューターに接続し専用のアプリケーション "TAMRON Lens Utility™" を用いることで、ファームウェアのアップデート又はカスタムスイッチ⑫に好みの機能を登録することができます。詳細は "TAMRON Lens Utility™" のオンラインヘルプ (下記 URL) をご覧ください。
<https://www.tamron.jp/support/lensutility/help/>

- タムロンの接続用ケーブル (別売) は、コネクターポート搭載のタムロンレンズをコンピューターへ接続するため以外の目的で使用しないでください。
- タムロンの接続用ケーブル (別売) 使用時におけるデータの消失・破損に関しては、当社は一切の責任を負いかねます。

カスタムスイッチ (図 1 参照)

カスタムスイッチ⑫で、専用のアプリケーション "TAMRON Lens Utility™" を用いてレンズに登録した機能を切り替えることができます。

ズーミング (図 1 参照)

ズームリング⑥を回して、希望の焦点距離 (ズームの位置) に合わせます。

手ブレ補正機構について (図 1 - 3 参照)

手ブレを補正したいときはVC (Vibration Compensation) スイッチ⑪をMODE 1 又はMODE 2 にしてください。(図 2)

■モードの切り替え (図 3)

VC スイッチ⑪で切り替えることができます。

MODE 1 通常の手ブレ補正モードです。

MODE 2 流し撮り専用のモードです。

※ MODE 1 は流し撮りには対応していません。

●手ブレ補正は以下のような状況下で有効です

- 薄暗い場所
- ストロボ撮影が禁止されている場所
- 三脚が使用できない場所
- 次のような状況では、十分に補正されない場合があります
 - 大きくゆれ動く乗り物から撮影するとき
 - カメラを大きく動かしながらの撮影
 - 三脚を使用して撮影するとき
 - バルブ (長時間露出) 撮影の際には、VC スイッチ⑪をOFF にしてください。手ブレ補正が誤作動を起こす場合があります。

- MODE 1 又はMODE 2 設定時、手ブレ補正機構の特性上、シャッターボタンを半押しした直後、ファインダー像がゆれることがあります。故障ではありません。
- 三脚を使用するなど、手持ち以外で固定して撮影するときは、VC スイッチ⑪をOFF にしてください。
- カメラの電源をOFF にした状態又はカメラから取り外した状態でレンズを振るとカタカタと音が出ることがありますが、故障ではありません。

- 詳しくはご使用カメラの取扱説明書を併せてご覧ください。

ズームロック機構 (図 1, 4, 5 参照)

ズームリング⑥を焦点距離50mmの位置で回転しないように固定することができます。

■ズームロック (図 4)

焦点距離目盛⑦の50mmを、焦点距離指標⑧に合わせます。

ズームロックスイッチ⑭を被写体側に切り替えます。

■ズームロック解除 (図 5)

ズームロックスイッチ⑭をカメラ側に切り替えます。

- ズーミングするときは、ズームロックを解除してズームリング⑥を回してください。

レンズフードについて (図 1, 6, 7 参照)

フード①は描写に悪影響を及ぼす画角外の余分な光線をカットすることができます。

■使用時 (図 6)

レンズ側のフード着脱指標⑤にフード側のフード取付指標②を合わせます。

フード着脱指標⑤にフード固定指標③が合うまでフード①を矢印の方向に回します。

■収納時 (図 7)

フード①を逆向きに取り付け、ロックするまで回します。

- フード①が正しく取り付けられていないと、撮影画面にケラレが生じますのでご注意ください。

三脚座 (別売) (図 1, 8 - 10 参照)

別売の三脚座⑱ (Model A035TM) でレンズを三脚に固定することができます。

■三脚座の取り付け・取り外し (図 8, 10)

三脚座固定ネジ⑲を回してゆるめ、ネジがついている部分を持ち上げることで着脱できます。

装着時は鏡筒側の溝に、三脚座の内径凸部がはめ込まれていることを確認の上、必ず三脚座固定ネジ⑲を締めて固定してください。

装着時、鏡筒側の溝に三脚座の内径の凸部がはめ込まれていないと鏡筒側の破損やレンズの脱落の恐れがあります。

■カメラの縦横の位置を変える (図 9)

カメラの縦横位置を変えるときは、三脚座固定ネジ⑲をゆるめることでレンズを回すことができます。

レンズ側の三脚座指標⑨と三脚座の指標を合わせてください。

撮影位置を決めたら必ず三脚座固定ネジ⑲をしめて固定してください。

- 三脚座⑲はアルカスイス規格の雲台に取り付けることができます。

セーフティーロックネジ (三脚座の付属品) (図 1, 11 参照)

アルカスイス互換の雲台・クランプをご使用いただいているお客様に、雲台のタイプに合わせ取り付けをお勧めします。

■セーフティーロックネジの使用方法について (図 11)

セーフティーロックネジ⑳は、三脚座をアルカスイス互換の雲台・クランプ等に取り付けて使用する際に、雲台からの脱落を防ぐ効果があります。

図のように六角レンチ㉑を用いて、セーフティーロックネジ⑳をセーフティーロックネジ取り付け用ネジ穴㉑2ヶ所に取り付けてご使用ください。

- セーフティーロックネジ⑳取り付け後は、脱落防止のためネジの頭部が三脚座の底面から飛び出した状態となります。そのため、アルカスイス互換以外の雲台・クランプをご使用の場合は、取り付けの必要はございません。

ご使用上のご注意

- 最短撮影距離を短くするために、インターナルフォーカス方式を採用しています。無限遠に満たない撮影距離で撮影した場合、他のフォーカス方式のレンズと比較して、画角が広がる場合があります。
- フードや鏡筒によりフラッシュ光が遮られる場合があります。事前に試写することをお勧めいたします。
- カメラの表示システムの違いにより、開放F値、及び最小F値が仕様と異なった値で表示される場合がありますが、異常ではありません。
- レンズの信号接点⑦には、指を触れないようにしてください。誤作動の原因になります。
- 温度が急激に変化すると結露が生じ、故障の原因となります。
- 最前面のレンズは防汚コートを採用しています。レンズ面についたゴミをブロアーなどで除去した後、乾拭きを行ってください。
- レンズの清掃にベンジンやシンナーなどの有機溶剤は絶対に使わないでください。
- レンズは、風通しがよく、ゴミやホコリの少ない場所に保管してください。
- レンズの清掃や保管方法、カメラとの互換性などのサポート情報はこちらをご覧ください。<https://www.tamron.jp/support/>

TAMRON

日本語

タムロンレンズ安全上のご注意

安全のため、ご使用前には必ずこの「タムロンレンズ安全上のご注意」と取扱説明書をお読みください。お読みになった後は、いつでも必要な時に取り出せるように、保管してください。この説明書では、危険をその内容、程度に応じ、次の2種類に分けています。



警告

この指示に従わないで誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。

- レンズやレンズをつけたカメラを太陽や強い光源に向けてのぞいたり、撮影したりしないでください。失明やレンズ、カメラの故障、火災の原因となります。
- 分解したり、修理や改造をしないでください。レンズやカメラの損傷の原因になります。
- レンズは乳幼児の手の届くところへは置かないでください。落ちたり、倒れたりして怪我をする恐れがあります。



注意

この指示に従わないで誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性があります。または物的損害が発生する可能性があります。

- 日光が直接あたるところや、自動車の中など異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。内部の部品へ影響を与え、火災の危険となる場合があります。
- 使用しないときは、レンズキャップを必ず付けてください。
- レンズをカメラに装着する場合は、レンズとカメラを正しくセットし、きちんとロックされたことを確認してください。正しく装着されていない場合、レンズが外れなくなる、外れて落下する等、故障やけがの原因になります。
- レンズは撮影以外の用途には使用しないでください。
- 三脚にレンズを取り付けたまま移動しないでください。
- コネクターポート搭載のレンズに関して、
 - 1) 専用のアプリケーション (TAMRON Lens Utility™) でレンズのカスタマイズを行う際、レンズを安定した場所に置いてください。落としたり衝撃を与えたりしないように十分にご注意ください。
 - 2) コンピュータと接続する際はTAMRONの接続用ケーブル (別売) をお使いください。
 - 3) コネクターポート部分に指や金属が触れないようにしてください。また、ごみや水などを付着させないでください。コネクターポート部分に汚れが付着すると、接触不良の原因になります。
- 当社製品以外のアクセサリーを使用した場合の故障や発火などの事故による損害につきましては、弊社では一切責任を負いかねます。また、この場合のタムロンレンズの修理につきましては、保証の対象外となり、有償とさせていただきます。あらかじめご了承ください。